

WHO がウクライナに忠告：生物研究所を破壊せよ

米政府いわく、そんなものは存在しない

<https://www.infowars.com/posts/trump-warns-of-ww3-in-censored-interview-watch-live/>

War Room

March 11, 2022

⇒この必見ニュースをどうぞ。命が大事と思う人は War Room をご覧ください。

⇒どうか手遅れになる前に、暖房を切って、グローバリストの乗っ取り計画がどんなものであるかを、知らない人々に啓蒙願います。

米務省が主張：ロシアは、ペンタゴンの財政援助するウクライナの生物研究所を、生物兵器「ニセ旗」として解き放つかもしれない

<https://www.infowars.com/posts/state-department-warns-russia-may-use-pentagon-funded-ukraine-biolabs-to-unleash-bioweapon-false-flag/>

Jamie White

March 8, 2022

⇒ビクトリア・ヌーランドいわく：「ウクライナには生物研究施設があり、実は我々は、ロシア軍が制圧のために、これを探しているのではないかと恐れている。そこで我々はウクライナ人と協力して、こうした研究資料が、ロシア軍の手に渡ることを防ぐ方法がないものか、考えている。」

⇒これが本物の false flag か？

「ロシア軍は、もし戦況を支配すれば、アメリカの援助による生物研究施設を使って、生物兵器〈ニセ旗攻撃〉をやることもできるでしょう」と、米務省のインサイダーVictoria Nuland は警告した。

「戦略問題米国務次官のヌーランドは、火曜日、上院外交問題委員会でこれを説明し、連合政府は、ウクライナ政府と協力して、ロシアが、ペンタゴンの財政支援するウクライナの多数の生物研究所を、支配することを防止する努力をしていると話した。

「ウクライナには、実は我々が今、非常に心配している生物研究施設があり、ロシア軍がこれを支配することを恐れています。そこで我々はウクライナ人たちと協力し、これらの研究資料が、ロシア軍が侵攻した場合、彼らの手に落ちるのを防ぐための、方策を考えています」と、ヌーランドは事実を認めた。

上院議員 Marco Rubio (共、フロリダ) は、あなた (ヌーランド) は、ロシアが “プロパガンダ” を展開していることを知っているのかと訊ね、彼らは、「生物兵器を NATO と協力してばら撒くウクライナ人の計略」を暴露したのだと主張した。

<https://www.infowars.com/posts/russian-military-accuses-pentagon-of-destroying-evidence-of-secret-biological-experiments-in-ukraine-pt-1/>

「生物あるいは化学兵器の事件か、攻撃が、ウクライナ内部にあったとしたら、あなた自分で考えてみて、その背後にいるのは 100 パーセント、ロシアだということに、少しでも疑問をもつか？」と、ルビノは訊いた。

ヌーランドは「それは考えられません」とヌーランドは応えた。

「自分で計画しておいて、これを他人がやったことにするのは、古典的なロシアのやり方です」と、彼女はつけ加えた。

これは、こうした、アメリカの支援する秘密の施設が、ウクライナに存在することを、更に確認するものになった。そしてこれは政府や主流メディアによって、〈陰謀論〉として、広く退けられてきたものである。<https://www.mediamatters.org/google/youtube-making-money-false-ukraine-biolabs-conspiracy-theory-tied-russian-disinformation-and>

我々が報告したように、公的なアメリカ大使館のウェブサイトが、最近、ウクライナの生物ラボのすべての証拠を消去した。<https://strangesounds.org/2022/02/us-embassy-just-removed-all-their-ukraine-bioweapon-lab-documents-from-the-website-here-they-are.html>

加えて言えば、ロシア政府は、ウクライナが、彼らの生物ラボと、米防衛総省との関係の証拠を破壊して、研究資料の一部をウクライナの外へ運び出したことについて、ウクライナを告発した。

「彼らの特別軍事作戦の行動の後で、ペンタゴンが、ウクライナの秘密の生物実験が暴露されるのを、恐れるようになったのは明らかだ」と、ロシアの防衛報道官は主張した。

「我々は、受け取った文書の分析の結果を、近い将来にシェアすることになるだろう。そのうちの一部、特にウクライナ保健省の、病原体の破壊命令と、ハリコフとポルタヴァの生物研究所からの完成の証明書については、今、我々が公表中である。」

Infowars はまた、**腐敗したバイデン家族**と、ウクライナにおける、この秘密の生物ラボとのグーグルとのつながりを、明らかにした。<https://www.infowars.com/posts/what-do-hunter-biden-klaus-schwab-the-cia-have-to-do-with-us-biolabs-in-ukraine-pt-2/>

この情報は、ロシア政府が、これら生物研究所施設への、ウクライナ全体の、波状空爆を報告しているさなかに届いたものである。<https://www.infowars.com/posts/russian-strikes-targeting-us-run-bio-labs-in-ukraine/>

[訳者 Greatchin 解説]

このニュースは、アメリカが一国家として、未遂の大虐殺行為を隠ぺいした事件として、たちまち世界に知れ渡った。(日本のメディアだけは、知らないふりをしているが、やがて反露フェイクニュースに利用する可能性が高い。)これは、イラク戦争のきっかけとなった、あのコリン・パウエル国務長官の演じた大嘘に匹敵するだろう。ただあの時は、瓶に入ったニセ物の白い粉が、現実には、人的物的大量破壊を引き起こしたのに対して、今回は、ニセ物でなく、大量破壊を起こし得る、現実には存在する大量の生物兵器が、明敏なロシアによって、気づかれ告発され、かろうじて難を逃れた形になった。

我々は、アメリカという国が、伝統的に「ニセ旗」false flag と言われる作戦を使って、(それが成功しても失敗しても)あらゆる戦争を、押し通してきたことを知っている。それは米西(スペイン)戦争の昔から、ベトナム戦争、9・11事件、イラク戦争まで、大小無数の場面で、公式のように用いられてきた。最も残忍な「ニセ旗」あるいは自作自演の犯罪は9・11であり、今度発覚した、大規模な生物兵器準備事件も、ウクライナを舞台として使い、ロシア人を犯人に仕立てる予定であったと推測できる。それが彼らの伝統的な常套手段だからである。かりにバレても彼らは平気である。9・11の真相がバレても、彼らは現在も「公式見解」を通してている。

しかしこの計画は滑稽でもある。ヌーランドと、マルコ・ルビノ上院議員のやり取りを
ご覧いただきたい。ヌーランドは、「ニセ旗」を公式通りに、「自分で計画しておいて、
これを他人のやったことにするのは、古典的なロシアのやり方です」と説明している。
これは正しいが、ただ、古典的なロシアでなく、**アメリカ**である。彼女は、ロシアも当
然、同じことをやるはずだと思い込んでいる。そして両者のウマが奇妙に合っている。
これは、本当にそう信じて言っているのか、アメリカ政府に気を遣っているのか、わか
らない。ただ、アメリカという犯罪大国の戦略担当を長くやっておれば、それが自然に
出てくるだろうとは推測できる。

ともかくも我々は、このような、ウソや犯罪やプロパガンダで固めた国家と、まともに
付き合ってはならない。ロシアに経済制裁などして、このような者たちの機嫌を取るよ
うなことをしてはならない。同じことが、ワクチンについても言える。隠し事があまり
にも多ければ、それは犯罪と考えざるを得ない。それでも、これを押し通そうとする者
は、何がしかの利益と庇護を、犯罪国アメリカから受けていると考えざるを得ない。ワ
クチンの狙っているのは、心身耗弱 (debilitation) と人口削減 (depopulation) だと言う
人がある。その通りになっている。現在のアメリカに顕著な、暗黒国家としてのアメリ
カが、どういうものであるかについては「**アメリカのファシズム小史**」が参考になると
思う。<https://www.dcsociety.org/2012/info2012/161023.pdf>